

緑陰通信

News from the shade of trees

目次

- 県立図書館トピックス … P2~3
こどもの読書週間、「令和」記念講演会ほか
- 郷土資料情報 … P4
- 県立図書館からのお知らせ … P4
「大切なあなたへ贈る 私の1冊」作品募集

※緑陰通信は県立図書館のホームページ
(<http://www2.lib.pref.miyazaki.lg.jp/>)からもご覧いただけます。

『令和元年』風和らぐ日、 みどりの図書館へ



宮崎県立図書館長
なか はら みつ はる
中原 光 晴

このたび、宮崎県立図書館の第53代館長に着任いたしました。

明治35年の創立から今年で117年目となる県立図書館は、明治、大正、昭和、平成という時代の中で、本県の文化・社会教育の核としての役割を果たしながら、多くの県民の皆様に関わられてきたところであります。

そして今年、「令和元年」。新しい時代を迎える大きな節目の年に、歴史と伝統ある当館館長の職を務めさせていただく重責にあらためて身の引き締まる思いがしております。

今後さらに多くの皆様に親しまれ気持ち良く利用していただける図書館であるよう職員一同、一致協力して運営に努めてまいりたいと存じます。関係の皆様におかれましては、何とぞ、ご指導とご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、本格的な人口減少社会を迎えております。加えて少子高齢化やグローバル化、IT化など社会の態様が急速に変化する中、身の回りに生じる様々な課題の解決のため、自ら考え行動することができる、「人づくり」が重要な課題となっております。

このため、本県では、「読書活動」を通じて、子どもから大人まで誰もが学校や家庭、地域、職場などで、生涯にわたって能動的に“学び”を続けられる環境の整備に取り組んでいるところであります。

当館においては、そうした学びの場を提供する「知の拠点」として、平成29年に「『知の共有・創造』を支える全県図書館ネットワーク」を構築することを基本目標とする「県立図書館ビジョン」を策定いたしました。この中で基本的役割として、(1)全県的な読書環境を整える図書館 (2)図書館を支える図書館 (3)知の共有・創造の拠点となる図書館の3つを掲げております。

これらを具体化する取組として、本来の機能である専門的な書籍や資料の収集・保存・提供はもちろん国立

国会図書館や専門機関との連携によるレファレンスサービスの一層の充実を図るとともに、学校や市町村立の図書館(室)、大学図書館とのネットワークの下で“県内のどこでも読書活動ができる”環境づくりを進めております。さらに、「マイラインサービス」や「やまびこ文庫」等図書配送システムの拡充、当館職員による各館への直接訪問・助言等、ネットワークの核として県内各館への人的・物的な支援にも引き続き取り組むこととしております。

また創意工夫を凝らした積極的な情報発信や企画・特別展、宮崎県文化講座をはじめとする各種講座の実施や視聴覚室、研修ホール等の館内施設の有効活用を図ります。

加えて、全県的な「生涯読書活動」を推進するため、「大切なあなたへ贈る 私の1冊」の募集・普及に取り組むなど、県内各方面との連携・協力をいただきながら各種の事業を積極的に推進することとしております。

当館の所蔵する書籍・資料は約79万点にのほります。また県内の公立図書館の蔵書等の合計は400万点を超えます。これら「知の財産」を継承しつつ、「令和」という新しい時代の潮流も見据え、県民の皆様のニーズに応えながら、新たな県立図書館の歴史を着実に重ねていく所存であります。

こうした私ども県立図書館の取組に対しまして、今後とも県民の皆様の深いご理解とご協力、積極的なご利用をよろしくお願い申し上げます。

「令和元年」。風薫る5月を過ぎ、6月。青葉の清々しい季節になりました。

天気の良い風の和らぐ日、子供らがのんびりと緑陰で読書をする。「令和」の時代が、そういう風景が似合う誰もが おだやかに過ごせる時代でありますよう、また図書館がその一助となれますようお願いしております。

県総合文化公園の中、みどりに包まれた県立図書館へ、皆様のご来館をお待ちしております。

第61回こどもの読書週間

4月23日は、「子ども読書の日」です。毎年、この日を含めた約3週間を「こどもの読書週間」として、全国の公共図書館などがいろいろな催し物を企画しています。

今年も県立図書館では特別企画展示をはじめ、講座「絵本とわらべうたで楽しく子育て」、児童室担当職員によるワークショップ「牛乳パックを使ったくるくる絵本」、英語の読み聞かせなどを開催しました。



企画展示「おいしい!絵本レストラン」



英語の読み聞かせ

児童室での企画展示では、「うたってたのしい」と「幼年童話」をテーマに、童謡やわらべうたなどの本や、絵本から児童書への架け橋となる幼年童話を紹介しました。1階ギャラリーでは「おいしい!絵本レストラン」と題して展示スペースをレストランに見立て、前菜からデザートまでテーマを分けた絵本を紹介しました。また、読み聞かせボランティア団体と児童室担当職員のおすすめの本、布の絵本、昨年度の児童室の貸出しベスト10などを展示しました。

4月27日(土)は、「NPO 法人子育て支援ワーカーズペペペらん」(熊本市)の代表をされており、絵本の読み聞かせの講座やわらべうたの講座を各地域で行っている経験豊富な高野和佳子先生をお呼びして講座を開きました。子育て中の保護者の皆様や子育て支援に携わっている方が多く参加してくださいました。子どもにとっての絵本やわらべうたの大切さがよく分かる講座でした。当館児童室でも様々なジャンルの絵本やわらべうたの絵本を所蔵しておりますので、ぜひ借りて読んでいただきたいです。



講座「絵本とわらべうたで楽しく子育て」



ワークショップの様子

また、5月3日(金)は絵本に関するワークショップを実施しました。牛乳パックを使ったくるくる絵本を作成しましたが、自分で物語を考えて作品を完成させている参加者もあり、職員も驚かされました。親子で協力し合って作品を作り上げる喜びを味わうとともに、スキンシップを図る有意義な時間となったと思います。

今後も県立図書館では、子どもの楽しい読書を応援し、家庭や地域での子どもの読書活動の推進を図って参ります。

平成30年度の児童室の貸出しベスト10

| 順位 | タイトル | 著者/出版社 | 順位 | タイトル | 著者/出版社 |
|----|----------------|--------------------|----|---------------|---------------------|
| 1 | しろくまちゃんのほっとけーき | わかやまけん/著 こぐま社 | 6 | こぐまちゃんのうんてんしゅ | わかやまけん/著 こぐま社 |
| 2 | おふるだいすき | 松岡享子/作 福音館書店 | 7 | おおきなかぶ ロシアの昔話 | A・トルストイ/再話 福音館書店 |
| 3 | 11びきのねこ | 馬場のぼる/著 こぐま社 | 8 | こぐまちゃんのみずあそび | わかやまけん/著 こぐま社 |
| 4 | はらぺこあおむし | エリック・カール/さく 偕成社 | 9 | こぐまちゃんおはよう | わかやまけん/著 こぐま社 |
| 5 | 100万回生きたねこ | 佐野洋子/作・絵 講談社 | 10 | ぐりとぐら | なかがわりえこ/さく 福音館書店 |

■第1回緑陰コンサートを開催

今年度の第1回「緑陰コンサート」を、4月28日(日)に開催しました。この催しは、みどりの図書館づくりを進める県立図書館が長年実施しているイベントで、近年ではレコードコンサートや吹奏楽演奏を行ってきましたが、今回は「蓄音機コンサート」や「フルート・ピアノ」の演奏、それに「生演奏BGM付きの神話の語りや読み聞かせ」をお楽しみいただきました。

宮崎レコード音楽愛好会のご協力のもと、初めて行った「蓄音機コンサート」。蓄音機がどんなものか知らない子どもたちも多いことから、前半は蓄音機の歴史や音が出るしくみなどの説明を行いました。円盤レコードに刻まれた溝に細い針が当たりその振動が丸い管によって生まれるあの独特の音色を初めて体験した子どもたちもおり、驚きや感嘆の声があがりました。後半は、「トルコ行進曲」などなじみのあるクラシックの名曲に聞き入りました。曲の紹介をはさみながらの進行でしたので、会場にいた子どもたちや親子連れにも大変好評でした。研修ホール全体が蓄音機の奏でる音色に包まれ、参加者一同、世代を超えて興味深く酔いしれた時間となりました。

蓄音機コンサートの後は、会場を屋外に移してのコンサートを行いました。第1部、第3部は県内外で活躍されているフルートとピアノのデュオ「ピュール」のお二人に演奏していただきました。「パプリカ」や「さんぽ」など多くの人に親しまれている曲が演奏され、来場された方は、歌ったり、踊ったりして楽しんでいました。



屋外コンサートの様子

第2部では、平成30年度語り部養成講座受講生による神話の語り、図書館職員による読み聞かせを行いました。ピュールのお二人が、読み聞かせにBGMをつけてくださり、「BGMのある読み聞かせは、大人も楽しめました」「溢れるほどの新緑の中で癒やされました」などの感想がありました。

さわやかな風が吹き抜ける中、多くの方々の来場があり、音楽やお話に親しんでいただきました。

次回の緑陰コンサートは8月31日(土)開催予定です。どうぞお楽しみに。

■今後の緑陰コンサート予定■

- 第2回 8月31日(土) 13:30～ 夏のレコードコンサート
- 第3回 11月 2日(土) 10:00～ 秋の読書週間関連コンサート(「みどりの図書館フェスタ」の日に実施)
- 第4回 12月22日(日) 13:30～ 冬のレコードコンサート

■今後の図書館シアター予定■

- 第3回 8月 8日(木) 14:30～ 人間の翼
- 第4回 10月27日(日) 14:30～ 天使のいる図書館
- 第5回 12月 4日(水) 14:30～ ケアニン
- 第6回 3月 3日(火) 14:30～ 飯館村の母ちゃんたち 他



■新元号「令和」記念講演会

「大伴旅人の人生と太宰府の梅～『萬葉集』巻五・梅花の歌三十二首を読み解きながら～」を開催

令和元年5月11日(土)、県立図書館2階研修ホールにて新元号「令和」を記念し、典拠となった日本最古の和歌集『萬葉集』巻五、梅花の歌三十二首について、読み解く記念講演会を開催しました。

県立看護大学教授の大館真晴氏を講師に迎え、当時の人々の生活や梅の花が大変珍しいものであったといった時代背景他、大伴旅人が主催した梅花の宴についてユーモアを交えながら講演いただきました。当日は、84名の方が大館先生の講演にじっくりと聴き入りました。



「先生の解説がとっても分かりやすく、各歌を通して当時の人々の関係性や宴席の楽しそうな様子を想像することができました。」「あらためて素晴らしい元号がつけられたと実感しました。」「『萬葉集』には人々の豊かな感情が描かれているということなので、「令和」の時代が心の豊かさを大切にする時代になればいいなと思いました。」といった感想が多く寄せられました。

郷土資料情報

■郷土を学び、郷土を考える

～宮崎の歴史と文化に出会う時間～

| | 展示会・講座名 | 開催日・会期等 | 会場・時間等 |
|--------|---|---|--|
| 展 示 | 特別展 「古代浪漫紀行」 企画展 「小林邦雄コレクション展」 特別展 「神々の面(おもて)」 | 7月20日(土)～ 8月25日(日) 9月28日(土)～10月20日(日) 11月 2日(土)～12月15日(日) | 2階 特別展示室 開室 9:00～17:00 |
| | 巡回展 「城に関する物語」 「若山牧水」 | 5月 7日(火)～ 5月31日(金) 6月11日(火)～ 6月30日(日) 7月 5日(金)～ 7月31日(水) 9月10日(火)～ 9月29日(日) 11月 6日(水)～11月24日(日) 2月 5日(水)～ 2月24日(月) | 宮崎大学附属図書館 日向市立図書館 宮崎日大中学校・高等学校図書室 えびの市歴史民俗資料館 日南市国際交流センター小村記念館 宮崎市立佐土原図書館 |
| | 共催展 「遺跡発掘速報展2019」 (主催:宮崎県埋蔵文化財センター) | 8月31日(土)～ 9月23日(月) | 2階 特別展示室 開室 9:00～17:00 |
| 講 座 | 文化講座①「オペラ『赤毛のアン』の実現に向けて」 文化講座②「宮崎の昔話～生目・大塚を中心に～」 文化講座③「散歩考古学 江戸の中の日向諸藩」 | 6月29日(土) 講師:見山靖代氏(オペラ赤毛のアン上演実行委員長) 7月27日(土) 講師:甲斐嗣朗氏(地誌研究者) 8月24日(土) 講師:松本こーせい氏(イラストライター) | 2階 視聴覚室 13:30～15:30 |
| | 古文書講座① 「古文書に親しむ」(全1回) 古文書講座② 「佐土原藩に関する古文書を読もう」 (全4回) | 7月 6日(土) 講師:柘植幹雄先生 8月 3日(土) 講師:柘植幹雄先生 9月 7日(土) 〃 10月26日(土) 講師:中元暢一先生 11月 9日(土) 〃 | 2階 研修ホール 13:30～15:30 第1回 2階 研修ホール 第2～4回 2階 視聴覚室 13:30～15:30(各回共通) |

県立図書館からのお知らせ

■「大切なあなたへ贈る 私の1冊」作品募集!

応募期間 6月1日(土)～7月15日(月)

宮崎県立図書館・宮崎県公共図書館連絡協議会 連携事業

後援:朝日新聞社 毎日新聞社 読売新聞西部本社 宮崎日日新聞社 夕刊デイリー新聞社

昨年度より実施しています「本で世代をつなぐ」読書活動ですが、今年度は、「大切なあなたへ贈る 私の1冊」(150字作文)をテーマとし、小学生から一般の方まで幅広く募集します。

わたしたちは、大切な人や家族、友人、知人等に、心をこめて1冊の本を贈ることで、あなたの思いが伝わり、1冊の本によってお互いの人生がより豊かになると考えています。

本を通じて人とのつながりが広がり、大切な本や出版の文化が世代を超えて受け継がれていく、そのような郷土みやぎきを、ともに創っていきませんか。あなたにとって大切な人に、どんな本を贈りたいか・・・教えていただけませんか。

応募作品は、大口玲子氏(若山牧水賞受賞歌人・都城市在住)による最終選考を行い、入選者・大賞受賞者には図書カードを贈呈します。また、大賞受賞者については11月2日(土)に表彰式を行います。

応募用紙は、県立図書館、各公共図書館(室)、県内すべての学校に置いてあります。また、県立図書館HPからもダウンロード・応募できます。たくさんのお応募をお待ちしています。

<提出方法> 各応募用紙にお名前・電話番号等を御記入の上、以下の方法で御提出ください。

【持参】 県立図書館カウンターもしくはお近くの公共図書館(室)までお持ちください。

【郵便】 〒880-0031 宮崎市船塚3丁目210-1 宮崎県立図書館 作品募集係 宛

【電子メール】 toshokan@pref.miyazaki.lg.jp 標題は、「大切なあなたへ贈る 私の1冊」

<お問合せ先> 県立図書館 総務・企画課 企画担当 ☎0985-29-2911

みどりの図書館フェスタ

11月2日(土曜日) 今年も、年に一度の県立図書館最大のイベント
開催予定 「みどりの図書館フェスタ」を開催します。お楽しみに!



県立図書館の資料の購入には、宝くじの収益金の一部が使われています。 宮崎県

ご利用案内

開館時間 ■一般閲覧室: 9:00～19:00
■児童図書室: 9:00～17:00

休館日 ■毎週月曜日(祝日の場合翌日)
年末年始: 12/29～1/4
特別整理期間: 2/17～2/28

編集・発行

● 宮崎県立図書館

所在地 ■〒880-0031 宮崎市船塚3丁目210番地1
TEL ■0985-29-2911 (総務・企画課)
FAX ■0985-29-2491 (総務・企画課)
HPアドレス ■http://www2.lib.pref.miyazaki.lg.jp/

